

令和2年度 大豆戸地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

菊名地区では、大豆戸町、新横浜1丁目では高齢者人口は増え、篠原北、錦が丘は人口が減少傾向、大倉山6. 7丁目も高齢者人口は減少傾向。地域住民のニーズに対応しながら、住民、専門職等が課題を共有し、解決に取り組みやすい環境づくりを行い、高齢者・子ども・障害を含めた地域住民が住み慣れた地域で自立した生活を送り続けたことができる地域づくりを目指します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・自立している方々が多い地域にしていく。 データ分析、地域分析を進めながら、介護予防・重度化予防の強化及び自立に向けた支援を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・認知症になっても、本人らしく可能な限り地域で暮らせる体制を整える。 認知症サポーター養成講座、認知症カフェ、認知症予防
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・地域連携が出来ている地域にしていく。 地域ケア会議の開催、介護予防サービス事業所、居宅事業所、医療、住民等と連携して支援(ネットワークづくり)を進める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・多様で柔軟な生活支援のある地域づくりに取り組む。 高齢者、子ども・子育て、障害を持つ方など、誰もが暮らしやすい地域にしていくために、サロン支援、ボランティア育成、交流の場、居場所づくりを行う。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度は、新型コロナウイルス感染というこれまで予想しなかった事態が起こり、当初予定している事業、地域との連携がほとんどできない状況となりました。そのような中でも、少しでもできることを検討し、感染予防を十分に配慮した上で事業を開始しました。

地域のアセスメントは、生活支援課と行っている地域ネットワーク構築支援事業の一環として各地域の人口構成について細かく分析しました。認知症に対する理解については、大綱中学校で福祉委員会の皆さんを対象にサポーター養成講座を行いました。講座を受講した生徒が、全校生徒にビデオと各教室で、伝達講習を行うことになっています。毎年行っている図書館のつどいについては、オンラインでのビブリオコンテストという形で開催を予定しています。

区からのコメント

コロナ禍の状況でもケアプラザがチームとして地域の情報共有を行い、地域の状況を丁寧に把握し、5職種皆でアセスメントを行うことにより、各地域の特徴に合わせた支援につながっています。今年度は少人数から介護予防事業を再開し、ラジオ体操の開催や新たなサービスBの団体への支援などを行い、地域課題の解決に向けた働きかけが行われていました。また、大綱中学校でのサポーター養成講座や図書館のつどいの開催などコロナ禍の状況に適應した活動を行うことができました。来年度も地域住民の力を活かし、コロナ禍に適應した地域づくりを継続していくことを期待しています。

令和2年度大豆戸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域ケアプラザの職員としての意識を持ち、常に公正・中立な立場でお客様、ご家族の声を聞き意向を尊重した対応を心がけます。お客様アンケートの結果を真摯に受け止め、所内で振り返りを行い、更なる対応の改善につなげていきます。	個人情報の取り扱いについては、法人共通ルールを遵守しつつ、さらに具体的な所内ルールを徹底し、事故防止に努めます。さらに、法人主催で実施される全職員対象の個人情報保護研修を受講し、所内で伝達研修を実施します。事故の発生時は速やかに対処するとともに、関係機関へ適切な報告を行います。事故原因の検証、防止に向けての検討以外に、全体会議内での振り返りを行い再発防止に努めます。
実績	お客様アンケート結果について、各部門会議にて振り返りを行い、改善策などを検討しました。アンケートの分析結果、改善策については、お客様に見て頂きやすい場所に掲示しています。	個人情報保護については所内で全職員、パート職員を対象に研修を行うとともに、実際の所内ルールの確認、振り返りを行いました。事故発生時は詳細に状況を確認し、鯨飲と考えられること、今後の予防策について十分な検討を行いました。また、関係機関へ速やかに報告できるように報告方法の周知を行っています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	①適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプラン作成 ②幅広い選択肢からの適切な利用サービスの選択 ③居宅介護支援事業所委託時の関与・支援 ④関係機関、所内連携の強化	①各ケアマネが件数を上限まで受け持ち、さらに困難ケースを積極的に担当 ②地域の方々が住み慣れた地域で自立した生活が送れるように貢献 ③事業実施に当たっては、関係行政機関、地域の保健、医療、福祉、サービス事業者、地域の民生委員、ボランティアグループ等と密接な連携を図り、総合的にサービス提供の調整を行なう
職員体制	<常勤職員> 包括支援センター職員6名(兼務) <非常勤職員> 予防プランナー4名	<常勤職員> 5名 <非常勤職員> 1名
契約者数	2412名	2311名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・一日平均利用人数29人、営業日359日、年間目標利用人数10,400人を目指す。達成するために、今後より営業活動を強化し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。 ・個別機能訓練(Ⅱ)の取得率45%を目指す。 ・接遇マナーのレベルアップを目指し、座間座間な取り組みを行う。 ・車両事故を予防し、安全な送迎を行う ・感染予防対策をしっかりと行い、安心してご利用いただけるデイサービスを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一日平均利用人数8.3人、営業日359日、年間目標利用人数2,980人を目指す。達成するために、今後より営業活動を強化し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。 ・要介護4, 5のお客様が34%を占めている。重度のお客様の受け入れも積極的に行う。 ・要介護1, 2のお客様の満足感をアップするため趣味的なプログラムの充実を図る。 ・認知デイの特徴あるプログラムの提供。 	
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間以上8時間未満 【定員】 41名	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間以上8時間未満 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	【通所介護】 要介護1…6,646円 (1割:665円、2割:1,330円、3割:1,994円) 要介護2…7,857円 (1割:786円、2割:1,572円、3割:2,358円) 要介護3…9,090円 (1割:909円、2割:1,818円、3割:2,727円) 要介護4…10,344円 (1割:1,035円、2割:2,069円、3割:3,104円) 要介護5…11,588円 (1割:1,159円、2割:2,318円、3割:3,477円) 【第1号通所介護】 要支援1・2/【週1回程度】…17,741円 (1割:1,775円、2割:3,549円、3割:5,323円) 要支援2/【週2回程度】…36,372円 (1割:3,638円、2割:7,275円、3割:10,912円) 【食費】 (750円)	【認知症対応型通所介護】 要介護1…10,760円 (1割:1,076円、2割:2,152円、3割:3,228円) 要介護2…11,935円 (1割:1,194円、2割:2,387円、3割:3,581円) 要介護3…13,099円 (1割:1,310円、2割:2,620円、3割:2,727円) 要介護4…14,274円 (1割:1,428円、2割:2,855円、3割:4,283円) 要介護5…15,449円 (1割:1,545円、2割:3,090円、3割:4,635円) 【食費】 (750円) ※○は自費負担金額	
職員体制	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 4名(常勤兼務) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(非常勤兼務) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 5名(常勤兼務1名/非常勤兼務4名) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 14名(非常勤専従7名/非常勤兼務7名) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	
契約者数等	【延べ利用者数】 10,336名 【契約者数】 1,227名	【延べ利用者数】 3,014名 【契約者数】 321名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「大豆戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,522,909		14,522,909	14,700,076	△ 177,167	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	275,280		275,280	9,800	265,480	
雑入	8,500	0	8,500	26,610	△ 18,110	
印刷代	8,500		8,500	5,490	3,010	
自動販売機手数料	0		0	21,120	△ 21,120	
その他	0		0		0	
その他	4,667,071		4,667,071		4,667,071	
収入合計	19,473,760	0	19,473,760	14,736,486	4,737,274	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,608,492	0	14,608,492	13,698,162	910,330	
本俸	10,687,491		10,687,491	9,683,030	1,004,461	職員俸給、非常勤給与
社会保険料	1,688,076		1,688,076	1,509,394	178,682	社会保険料
手当計	1,747,170		1,747,170	2,000,642	△ 253,472	期末手当、通勤手当、超過勤務手当等
健康診断費	38,061		38,061	51,033	△ 12,972	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	8,256		8,256	8,250	6	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	439,438		439,438	439,438	0	
その他	0		0	6,375	△ 6,375	
事務費	1,649,796	0	1,649,796	1,605,779	44,017	
旅費	8,843		8,843	6,166	2,677	出張交通費
消耗品費	144,943		144,943	149,794	△ 4,851	事務用品等
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	96,987		96,987	295,933	△ 198,946	コピーカウント料
通信費	370,981		370,981	348,659	22,322	電話料金、郵送費
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	21,120	△ 21,120	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	21,546		21,546	27,105	△ 5,559	
職員等研修費	804		804	7,532	△ 6,728	研修費用
振込手数料	43,050		43,050	43,622	△ 572	為替手数料、EBサービス
リース料	340,393		340,393	287,816	52,577	PC・システムリース、フロアーマットリース
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	7,500		7,500	0	7,500	社会福祉協議会費
その他	614,749		614,749	418,032	196,717	給与計算委託料、備品修理代、システム経費、産業医
事業費	1,170,985	0	1,170,985	574,904	596,081	
運営協議会経費	42,000		42,000	12,144	29,856	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,128,985		1,128,985	164,010	964,975	20周年記念行事
その他			0	398,750	△ 398,750	Wi-Fi整備費
管理費	3,477,696	0	3,477,696	4,634,322	△ 1,156,626	
光熱水費	419,652		419,652	1,660,900	△ 1,241,248	
清掃費	1,815,322		1,815,322	1,630,544	184,778	日常清掃、定期清掃
機械警備費	124,930		124,930	124,932	△ 2	建物機械警備
設備保全費	817,792	0	817,792	993,171	△ 175,379	
空調衛生設備保守	490,742		490,742	511,566	△ 20,824	
消防設備保守	37,859		37,859	37,860	△ 1	
電気設備保守	92,066		92,066	101,794	△ 9,728	
害虫駆除清掃保守	39,751		39,751	39,753	△ 2	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	157,374		157,374	302,198	△ 144,824	エレベーター、自動ドア保守
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	224,775	75,225	
修繕費	474,000		474,000	571,677	△ 97,677	予算：指定額
公租公課	1,086,551	0	1,086,551	1,369,816	△ 283,265	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,086,101		1,086,101	1,369,816	△ 283,715	
印紙税	450		450		450	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	22,467,520	0	22,467,520	22,454,660	12,860	
差引	△ 2,993,760	0	△ 2,993,760	△ 7,718,174	4,724,414	

自主事業費 収入	275,280	0	275,280	9,800	265,480	
自主事業費 支出	1,128,985	0	1,128,985	164,010	964,975	
自主事業 収支	△ 853,705	0	△ 853,705	△ 154,210	△ 54,645	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	8,148	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市大豆戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	39,767,967		39,767,967	39,641,477	126,490	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	51,500		51,500	0	51,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	361,900		2,541,483	71,150	2,470,333	
雑入	134,000	0	134,000	14,000	120,000	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	134,000		134,000	14,000	120,000	研修受入れ
その他	2,541,483		2,541,483		2,541,483	
収入合計	48,805,850	0	48,805,850	45,675,627	3,130,223	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	41,799,952	0	41,799,952	40,854,278	945,674	
本俸	24,457,272		24,457,272	24,464,469	△ 7,197	職員俸給、非常勤給与
社会保険料	5,331,736		5,331,736	5,195,061	136,675	社会保険料
手当計	10,914,544		10,914,544	10,097,244	817,300	期末手当、通勤手当、超過勤務手当等
健康診断費	66,082		66,082	65,317	765	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	45,756		45,756	45,750	6	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	984,562		984,562	984,562	0	
その他	0		0	1,875	△ 1,875	
事務費	1,556,614	0	1,556,614	1,504,087	52,527	
旅費	42,832		42,832	11,941	30,891	出張交通費
消耗品費	348,755		348,755	101,839	246,916	事務用品等
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	96,987		96,987	124,333	△ 27,346	コピーカウント料
通信費	317,747		317,747	316,491	1,256	電話料金、郵送料
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	21,546		21,546	27,105	△ 5,559	
職員等研修費	19,645		19,645	19,363	282	研修費用
振込手数料	43,050		43,050	43,622	△ 572	為替手数料、EBサービス
リース料	477,091		477,091	448,169	28,922	PC・システムリース、フロアーマットリース
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	27,500		27,500	0	27,500	社会福祉協議会費
その他	161,461		161,461	411,224	△ 249,763	給与計算委託料、備品修理代、システム経費、産業医
事業費	1,064,000	0	1,064,000	910,897	153,103	
協力医	504,000		504,000	483,000	21,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	130,508	△ 30,508	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	38,623	112,377	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	258,766	50,234	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	891,485	0	891,485	1,231,897	△ 340,412	
光熱水費	157,891		157,891	441,505	△ 283,614	
清掃費	483,000		483,000	433,434	49,566	日常清掃、定期清掃
機械警備費	33,209		33,209	33,209	0	建物機械警備
設備保全費	217,385	0	217,385	263,999	△ 46,614	
空調衛生設備保守	130,450		130,450	135,984	△ 5,534	
消防設備保守	10,063		10,063	10,063	0	
電気設備保守	24,473		24,473	27,058	△ 2,585	
害虫駆除清掃保守	10,566		10,566	10,566	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	41,833		41,833	80,328	△ 38,495	エレベーター、自動ドア保守
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	59,750	△ 59,750	ごみルート回収費用
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	450	0	450	0	450	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	450		450	0	450	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	45,438,501	0	45,438,501	44,627,159	811,342	
差引	3,367,349	0	3,367,349	1,048,468	2,318,881	

自主事業費 収入	413,400	0	413,400	71,150	342,250	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	427,897	132,103	
自主事業 収支	△ 146,600	0	△ 146,600	△ 356,747	210,147	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:大豆戸地域ケアプラザ

令和2年4月1日~令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	13,272	11,551		10,569	10,965	-396	41,887	40,845	1,042	95,811	84,075	11,736	3,829	4,308	-479	
	その他	0	0	0	0	0	0	2,852	2,279	573	22,010	25,699	-3,689	1,150	1,363	-213	
	事業・負担金収入			0			0			0	13,435	12,319	1,116	502	645	-143	
	認定調査収入			0			0	543	224	319			0			0	
	原案作成委託料			0			0	2,309	2,040	269			0			0	
	食費収入			0			0			0	8,452	7,006	1,446	648	713	-65	
	補助金			0			0			0		6,124	-6,124			0	
	その他			0			0		15	-15	123	250	-127		5	-5	
	収入合計(A)	13,272	11,551	1,721	10,569	10,965	-396	44,739	43,124	1,615	117,821	109,774	8,047	4,979	5,671	-692	
	支出	人件費			0	9,078	9,122	-44	31,621	33,095	-1,474	79,460	79,786	-326			0
事務費		人件費、事務費は介護予防支援と合算			0	175	517	-342	2,003	2,025	-22	7,117	8,313	-1,196			0
事業費				0	0	6	-6	60	107	-47	10,517	10,320	197			0	
管理費				0	0		0	0	0	0	8,495	7,688	807			0	
その他		4,554	4,539	15	6,001	4,863	1,138	0	0	0	2	0	2	0	0	0	
利用者負担軽減額				0	0		0	0	0	0	2		2	支出は通所介護事業と合算			
消費税				0	0		0			0			0			0	
介護予防プラン委託料		4,554	4,539	15	6,001	4,863	1,138			0			0			0	
				0			0			0			0			0	
その他				0			0			0			0			0	
支出合計(B)	4,554	4,539	15	15,254	14,508	746	33,684	35,227	-1,543	105,591	106,107	-516	0	0	0		
収支 (A)-(B)	8,718	7,012	1,706	-4,685	-3,543	-1,142	11,055	7,897	3,158	12,230	3,667	8,563	4,979	5,671	-692		

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者	
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）		7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ぐーピー	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児と地域住民の交流	2:障害児・者		・毎月第1水曜日15:30～17:00 ・ゲーム、工作、調理などのレクリエーションをボランティアと共に実施	5	4
2	まめっこくらぶ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育て支援、参加者同士の交流	3:養育者及び乳幼児		・毎月第2水曜日10:30～11:30 ・グループトーク、読み聞かせ、紙芝居等、レクリエーションを実施	9	147
3	ママとハグハグ	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育て支援、参加者同士の交流	3:養育者及び乳幼児		・奇数月第2木曜日13:15～14:15 ・参加者同士のグループトークを中心に、支援者からのアドバイスや手遊び等を実施。	4	27
4	ひとつぶの会	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティアへの活動支援と情報共有の場	7:その他		・毎月第4月曜日10:00～11:00 ・ボランティア同士の交流の他、要望に応じて研修や見学会を実施。	9	61
5	大豆戸・新横浜地区出張講座、相談会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	大豆戸・新横浜地区 民生委員と共催による出張講座、相談会	1:高齢者		・全8回開催。 ・大豆戸、新横浜地区民生委員との共催。	5	71
6	消費者被害防止落語	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	落語家による消費者被害防止落語の会	1:高齢者		・プロの落語家をお呼びし、消費者被害防止をテーマにした落語を開催 ※新型コロナの影響で中止	0	0
7	行政書士の無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士による無料相談会の開催	1:高齢者		・行政書士による個別相談会	1	16
8	弁護士の無料相談会	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	弁護士による無料相談会の開催	1:高齢者		・弁護士による個別相談会、困難ケースカンファレンス ※コロナの影響で中止	0	0
9	新横浜第2パークサイド・新横浜パークサイドホーム歌の会&見学会	平成31年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域住民を集客 特別養護老人ホームの見学会	1:高齢者		・全2回予定。 ・今年度は第2パークサイドだけでなく、パークサイドでも開催させてもらう。 ※コロナの影響で中止	0	0
10	図書館のつどい	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	図書館との共催による認知症のつどい	5:地域		・全3回開始予定。 ・認知症の理解を深め、共生社会を図る。	2	88
11	RUN伴	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症の理解を広めるマラソン大会	5:地域		・当事者や関係機関、地域の方々と共に参加するマラソン大会 ※新型コロナの影響で大会が中止	0	0
12	エンディングノート講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	エンディングノートの書き方講座	1:高齢者		・大倉山シニアクラブでまだ開催していないところを開催していく。 ※新型コロナの影響で中止	0	0
13	横浜市総合保健医療センター相談会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	横浜市総合保健医療センターのドクターによる相談会	5:地域		・横浜市総合保健医療センターのドクターによる個別向け、ケアマネ向け、包括向け相談会 ※新型コロナの影響で中止	0	0
14	司法書士による遺言、相続セミナー	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	司法書士による遺言、相続講座	1:高齢者		・司法書士による遺言、相続講座 ※新型コロナの影響で中止	0	0
15	公園体操漫遊記	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	各地域の公園をラジオ体操しながら巡る。	5:地域		・月1回開催。 ・新型コロナウイルス対策が落ち着いたら、野外体操を各公園で行っていく。 ※新型コロナの影響で実施できず	0	0
16	認知症カフェ『まめどカフェ』	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	大豆戸地域ケアプラザでの認知症カフェ	1:高齢者		・全3回開催予定。 ・当事者や様々な関係機関で立ち上げチームを結束し、みんなで認知症カフェを作り上げていく。※新型コロナの影響で中止	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	こどもDIY教室	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み課題の工作を題材に、地域の小学生やその保護者へのケアプラザ周知を行う。	4:子ども・青少年		・8月13日(木)13:30~15:30 ・一般社団法人日本DIY・ホームセンター協会よりDIYアドバイザーを招き、木材を利用した工作を教えてください。※コロナの影響で中止	0	0
18	ワクワクまつり	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多くの地域住民と交流を図り、ケアプラザと国際交流ラウンジをより広く知ってもらう。菊名地区・大倉山地区の連合町内会、様々な地域の団体に来店を依頼し、地域との交流、活性化を図る。	5:地域	6.7	・10月11日(日)10:00~15:00 ・模擬店エリア、ゲームコーナー、ステージコーナーを実施。国際交流ラウンジでは、異文化紹介など実施。※コロナの影響で中止	0	0
19	ボランティア感謝会	平成12年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	デイサービス及び各部門の事業へ支援をいただいているボランティアを招き、日頃の感謝を伝える。ボランティア同士の交流や日々の活動に関する情報交換の場として開催する。	7:その他		・年度末の2、3月に開催 11:30~13:00 ・昼食会、交流会、ミニ演奏会を実施 ※コロナの影響で中止	0	0
20	子ども書き初め教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	冬休みの課題(書初め)を題材に、学齢期の小学生に向けて、ケアプラザの周知を行う。	4:子ども・青少年		・12月26日(土)13:30~15:00 ・小学3年~6年生対象 ・各学年課題を持参のうえ、講師が添削、指導を行う。	1	9
21	みんなと一緒に〇〇	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同じ地域で生活をする家族同士の交流を図ることで、地域への愛着、家族間や父親同士・母親同士の仲間作りのきっかけづくりの場・機会とする。	3:養育者及び乳幼児	5.6	・8月水遊び、12月クリスマス会 10:00~11:30 水遊びではプールやシャボン玉遊び、クリスマス会では演奏やミニ劇の発表サンタからのプレゼントを実施※クリスマス会のみ実施	1	26
22	こども料理教室	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	、児童や保護者に向けたケアプラザの周知を行う。また、「男の料理教室」卒業のOB会に、事業のサポーターとしてかかわってもらい、福祉保健活動の担い手としての活動に発展していくことを図る。	4:子ども・青少年	1.5	・全5回連続講座 ・みじん切りの仕方、出汁の取り方など、料理の基礎から学び、最終回は保護者へ披露する※コロナの影響で中止	0	0
23	大倉山支えあいまつり	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民と交流を図り、ケアプラザおよび自主事業の開催周知を行う。	5:地域	6	・ケアプラザ特製「まめっち丼」販売、健康チェックコーナー実施 ※お祭りが中止となり実施せず	0	0
24	切り絵でおしゃべり	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	切り絵を通じて、趣味をきっかけにやりがいを作ることが出来る。また、新横浜で気軽に集まれる集いの場を作る。	1:高齢者	1.5	地域の方に講師になっていただき、切り絵を行う。	9	42
25	まめゆる一む	平成26年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民の高齢者が気軽に集まり、仲間との相互のふれあいを通じて楽しみや心に張りを持てる機会の提供。	1:高齢者	1.5	講師の方に来ていただき体操を行う。	9	128
26	スリーA教室	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	閉じこもりの方々が地域に出るきっかけとなり、地域の方々と交流の場になるように行っていく。また、認知症予防のゲームを行うことで地域の方々に広く認知症の理解と予防を広めていく。	1:高齢者	1.5	手指の体操、認知症予防のゲームを行う。	18	177
27	和みヨーガ	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ヨガを通してケアプラザに早い年代から通ってもらい、地域と繋がりを持てること共に働きかけによりボランティア活動に興味を持ってもらう。	5:地域	5	講師の方に来ていただきヨガを行う。	9	55
28	歌って元気IN大豆戸	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	歌を通して地域の方々が集まり、仲間との相互のふれあいを通じて楽しみや心に張りを持てる機会の提供。	1:高齢者	1.5	ギター演奏に合わせて歌を歌う。	4	57
29	みんなでラジオ体操	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍のため屋外で安全を確保した上で定期的に集まる場を作る。	5:地域	5	桜田公園でラジオ体操第一第二を行う。	6	64
30	切り絵で おしゃべり 秋の展示会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	参加者が今までの作品をお披露目できる機会を作り、参加者のやりがいを深めると共に地域の方に来てもらい切り絵に対し興味をもってもらう月に一回の切り絵教室の加入に繋げる。	1:高齢者	1.5	月に一回、切り絵教室を開催。参加者が今までの作品をお披露目できる機会を作る。	1	44
31	絹で作る ちりめんの干支	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ちりめんの干支作りを通じて、講師の方のやりがいと地域の方に楽しみを提供し季節を感じていただく。	1:高齢者	1.5	講師の方に来ていただき、ちりめんの干支作りを行う。	1	7
32	花でコミュニケーション 春のアレンジ	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	お花を通して、心身共に活性化することが出来る。また、外出の機会があることで気分転換を図る。	1:高齢者	1.5	講師の方に来ていただき、お花のアレンジを行う。	1	14

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	キュア新横浜 体操教室	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	キュア新横浜で体操教室を開催することで地域の方にキュア新横浜を知っていただくと共に地域の方に体操の機会を提供する。	1:高齢者	1.5	キュア新横浜の方のご協力いただき、加圧とレーニングと座ったままできる体操教室を行う。	1	10
34	大豆戸公園 ラジオ体操	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ渦でも感染予防に留意し地域の方に外に出る	1:高齢者	1.5	公園でラジオ体操第一・第二を行う。	1	16
35	子育てスペースまめど 特別バージョン	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ渦のため屋外で開催できるものにする。また、親子で参加し屋外での遊び方を学ぶ。親子同士の交流を図る。	3:養育者及び乳幼児	1	桜田公園でぶんぶんごま作りを行う。	1	23
36	フレイル予防ミニ講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナウイルス拡散防止の外出自粛のため不活発になり身体機能が低下している方達を対象にケアプラザまで来てもらう事からはじめ今後の介護予防の参加に繋げていく。	1:高齢者	1	コロナウイルスの説明、栄養講座、体操を行う。	3	36
37	フレイル予防まめ講座2	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナウイルス感染防止のため外出の機会がなくなり引きこもりがちになっている方々に外出の機会を持ちフレイルを予防してもらう。	1:高齢者	1	フレイル予防体操を行う。	3	17
38	みんなでラジオ体操 part2	令和2年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	コロナ渦でも感染予防に留意し地域の方に外に出る 大豆戸地区民児協と共催することで、自主化を図る。	1:高齢者	1.5	太尾第二公園にてラジオ体操を行う。	1	23
39	みんなでラジオ体操 part3	令和2年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	コロナ渦でも感染予防に留意し地域の方に外に出る 大倉山地区で行うことで一緒に取り組んでくれる担い手を発掘する。	1:高齢者	1.5	太尾防犯拠点センターでラジオ体操を行う。	1	9
40	みんなでラジオ体操 part4	令和2年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	コロナ渦でも感染予防に留意し地域の方に外に出る 菊名地区民児協と篠原北地区民児協と共催することで自主化を図る。	1:高齢者	1.5	菊名コミュニティハウスにてラジオ体操を行う。	1	36
41	認知症サポーター養成講座 地域向け	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症に関する相談が増えたため、地域向けに認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の理解を深める。	5:地域		一般住民向け 認知症サポーター養成講座開催	2	42
42	認知症サポーター養成講座 小学生向け	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	小学生に向けて認知症サポーター養成講座を行うことで、地域で共に生きる社会を目指していく。	4:子ども・青少年	5	小学生向け認知症サポーター養成講座開催	1	11
43	認知症サポーター養成講座 中学生向け	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	中学校より依頼あり、中学校福祉委員会に対し、認知症サポーター養成講座を開催。後日、動画にて各教室で認知症サポーター養成講座が開催された。	4:子ども・青少年	5	中学生向け認知症サポーター養成講座の支援。	2	949
44	8050問題におけるひきこもり支援の理解	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	8050問題におけるひきこもりの支援の在り方を若者視点から講座してもらう。北部ユースプラザの施設長に講師としてお招きし実施。	6:事業者		ひきこもり支援研修の開催(オンライン込み)	1	35
45	手作りマスク講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室団体のリメイクサークルによる福祉保健活動の一環として、マスク作り講座を実施。	1:高齢者	5	リメイクサークルによるマスク作り講座	1	12
46	まめっち塗り絵コンテスト	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏に予定していた未就学児向けの事業を中止したこと、在宅でも行えることをケアプラザ20周年の記念事業として実施。	3:養育者及び乳幼児		ケアプラザのキャラクター「まめっち」の塗り絵を配布。塗って頂いたものはケアプラザにて展示。	1	49